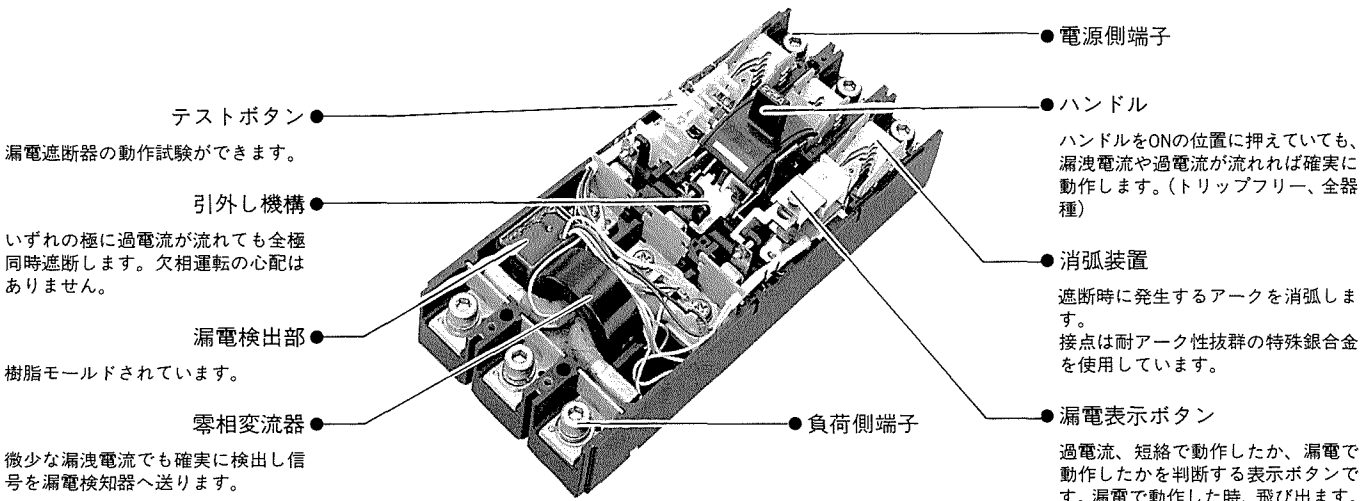




時延引外し特性

漏電遮断器（OC付）に過電流が流れますと過電流引外し装置が過電流であることを検出し過電流の大きさに応じて決められた時延をもって回路を自動遮断します。

〔引外し方式については配線用遮断器の〕
〔項を参照してください。〕

漏電遮断器の定格電流は周囲温度40℃（一部25℃設定もあります）を基準に設定されておりますが、配電盤等に使用される場合、盤内の温度上昇を考慮の上定格電流を選定してください。→周囲温度補正曲線参照

適合規格	遮断器の定格電流 (A)	動作時間 (分)		
		定格電流の100%の電流	定格電流の125%の電流	定格電流の200%の電流
電気用品の技術上の基準を定める省令 JIS C8371	30以下	動作せず	60以内	2以内
	30を超え 50以下		60以内	4以内
	50を超え 100以下		120以内	6以内
	100を超え 225以下		120以内	8以内
	225を超え 400以下		120以内	10以内
	400を超え 600以下		120以内	12以内
	600を超え 800以下		120以内	14以内
	800を超え 1000以下		120以内	16以内
	1000を超え 1200以下		120以内	18以内

開閉耐久性性能

JIS規格では右表のように開閉耐久回数を決めてあります。テンパール漏電遮断器はこの性能を十分満足しております。

（詳細についてはJIS C8371を参照ください）

テスト装置による開閉耐久は漏電検出回路に電圧を印加し、テスト装置で遮断器の引外しを行い投入は手動で行います。

定格電流	開閉ひん度 (回/分)	開閉耐久回数(回)			
		通電	無通電	テスト装置	合計
100A以下	6	6000	3000	1000	10000
100Aを超え 225A以下	5	4000	3000	1000	8000
225Aを超え 600A以下	4	1000	4000	1000	6000
600Aを超え 800A以下	2	500	2500	1000	4000
800Aを超え 1000A以下	1	500	1500	1000	3000
1000Aを超えるもの	1	500	1000	1000	2500

■三相3線式3極の漏電遮断器についての試験回数です。